

# 第121期 中間株主通信

2020年4月1日から2020年9月30日まで

## 株主のみなさまへ

株主のみなさまには格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。  
さて、当社グループはこのたび2020年4月1日から2020年9月30日までの第2四半期決算を行いましたので、その概況についてご報告申し上げます。



2020年12月

取締役社長  
鷲根 成行

## 第121期中間決算について

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、新型コロナウイルス感染症の再拡大が懸念される状況下、徐々に経済活動が再開しているものの、個人消費の減少、雇用情勢や設備投資が弱含みで推移する等、先行き不透明な状態が続いています。

このような情勢のなかで当社グループは、作業効率化による原価低減や間接経費の削減に取り組むとともに、収益や成長が見込まれる分野・地域への拡販を推進し、収益の確保に努めてまいりました。

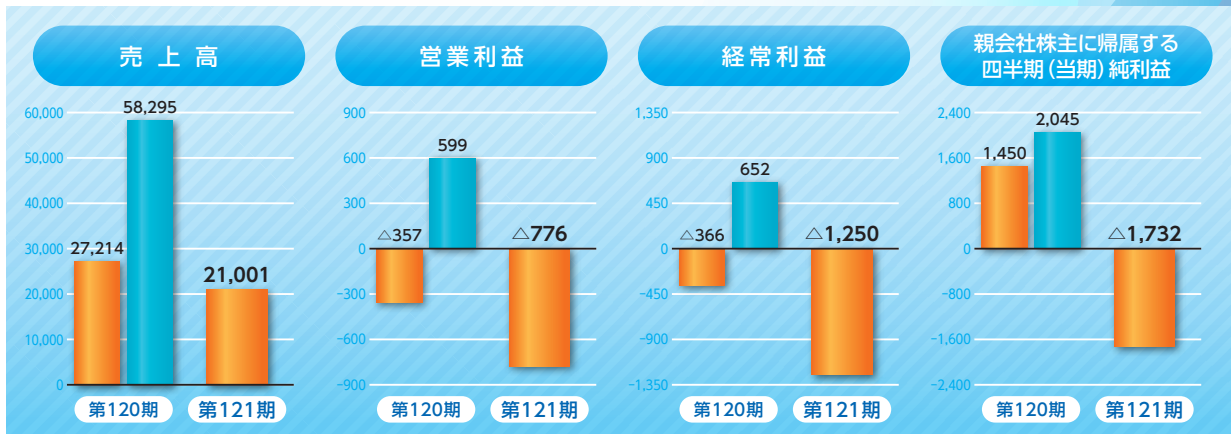
しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響を挽回するには至らず、当第2四半期連結累計期間の売上高は21,001百万円となり、前年同期比6,213百万円の大幅な減収となりました。

損益面については、機能製品事業は順調に推移したものの、自動車安全部品事業において主要顧客の生産調整に伴う販売低迷により採算が大幅に悪化したため、営業損失は776百万円となり、前年同期比419百万円悪化しました。また、海外連結子会社の外貨建債務等の評価による為替差損488百万円を営業外費用に計上した結果、経常損失は1,250百万円となり、前年同期比883百万円悪化しました。親会社株主に帰属する四半期純損失は1,732百万円で、土地売却益を2,872百万円計上した前年同期と比べ3,182百万円の大幅な減益となり、極めて厳しい結果となりました。

## 中間決算ハイライト

■ 中間 ■ 通期 (単位: 百万円)

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



※第120期中間: 2019年4月1日から2019年9月30日まで 第120期通期: 2019年4月1日から2020年3月31日まで  
第121期中間: 2020年4月1日から2020年9月30日まで (当第2四半期連結累計期間)

### 今後の取り組みについて

今後の経済は、コロナ禍における世界経済の低迷、雇用情勢の悪化、金融市場の変動、さらには国際秩序の不安定化リスクなど、極めて厳しい状況が続くと予想されます。このような激変を続ける状況下、当社グループでは、基本方針として、収益性を重視、事業の基盤固めを行うこととし、徹底したコストダウンの実施・責任の明確化と収益の見える化・生産性・コストを意識した部門間連携の強化を進めております。

### 各事業の取り組み

自動車安全部品事業においては、原価低減プロジェクトの推進や、技術力・品質力の向上とターゲット顧客・商品の絞り込み、グローバル管理体制の構築等の諸施策に引き続き取り組み、収益改善に努めてまいります。

また、機能製品事業においては、より一層の収益力向上のため、パルテム関連において増加する下水道分野の管更生需要への着実な対応と防災関連の大口径システム・防災資機材の積極的な拡販活動に取り組んでまいります。

### 第121期通期の見通し

第121期の業績見通しにつきましては、売上高50,000百万円、営業損失600百万円、経常損失1,300百万円、親会社株主に帰属する当期純損失1,800百万円を予定しております。

なお、当期の中間配当につきましては、諸般の状況を慎重に検討いたしました結果、見送りとさせていただきます。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

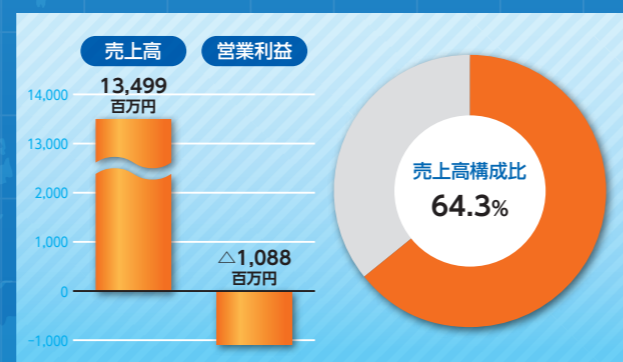
## 事業概況

### 自動車安全部品事業

当第2四半期連結累計期間においては、国内および海外現地法人ともに新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、主要顧客の生産調整に伴い、シートベルト関連、エアバッグ関連、内装品関連とも販売が低迷しました。

また、製造拠点の操業度の大幅な低下、商品構成の変化や海外人件費の上昇等により、採算が大幅に悪化しました。

この結果、当事業の売上高は13,499百万円と前年同期比6,211百万円の減収となり、営業損失は1,088百万円と前年同期より591百万円悪化しました。



### 株式に関する事項 (2020年9月30日現在)

#### 株式の総数・株主数

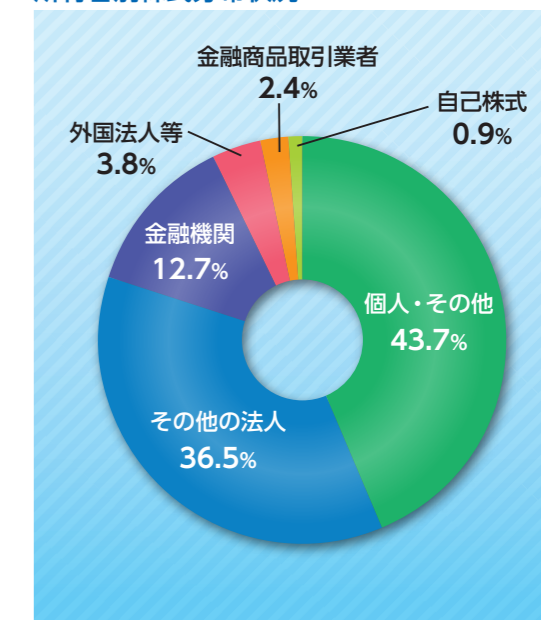
発行可能株式総数	発行済株式の総数	株主数
22,000,000株	6,056,939株	5,884名

#### 大株主

(注) 持株比率は自己株式(52,502株)を控除して計算しております。

持株数 及び 持株比率		
28.4%	1,703,500株	日本毛織株式会社
6.5%	387,500株	芦森工業取引先持株会
5.3%	318,000株	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)
3.0%	180,953株	芦森工業従業員持株会
2.0%	118,399株	DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO
1.4%	85,200株	株式会社日本カストディ銀行(信託口)
1.4%	84,500株	株式会社日本カストディ銀行(信託口5)
1.1%	67,018株	日本生命保険相互会社
1.0%	59,572株	東レ株式会社
0.9%	55,000株	株式会社ユーシン
<b>合計</b>		<b>持株数: 3,059,642株 持株比率: 51.0%</b>

#### 所有者別株式分布状況



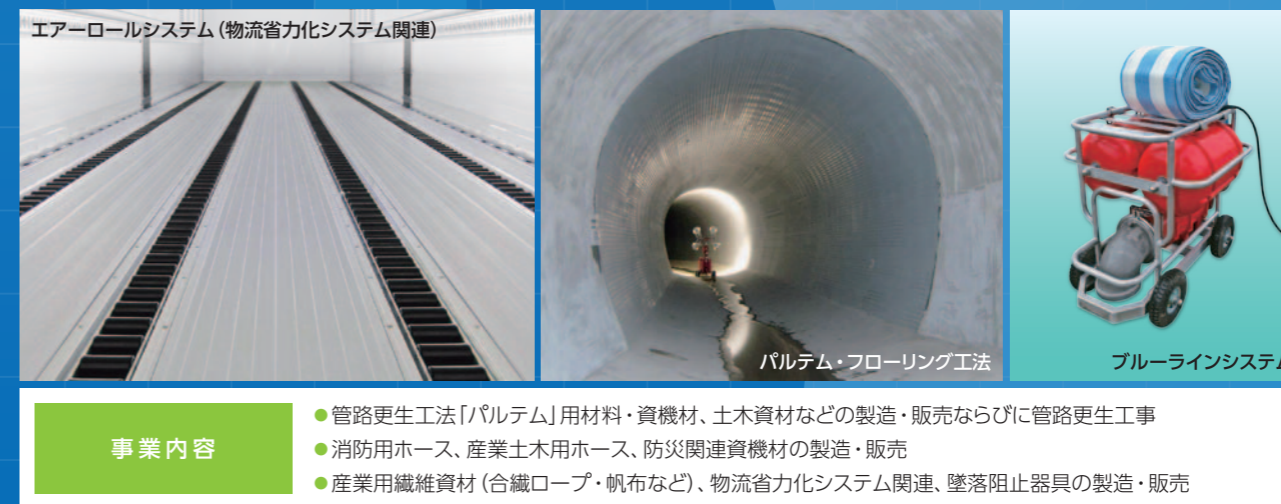
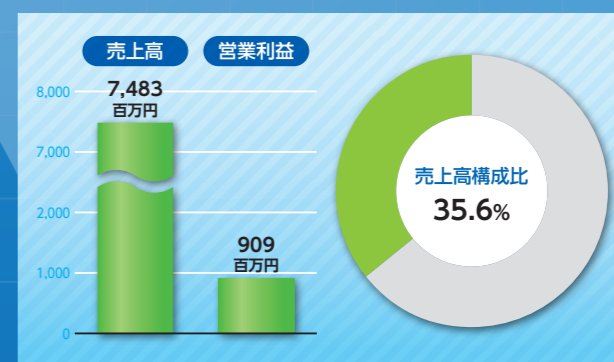
### 機能製品事業

パルテム関連は、下水道向けが引き続き好調に推移し、売上・利益ともに増加しました。

防災関連は、災害対策用排水ホースの需要が増加しましたが、消防用ホースの販売が低迷し、売上・利益ともに減少しました。

産業資材関連は、トラック物流省力化分野は好調に推移しましたが、高機能資材織物(タイミングベルト関連)の需要が減少し、売上・利益ともに減少しました。

この結果、当事業の売上高は前年同期並の7,483百万円となり、営業利益につきましては909百万円と前年同期比94百万円の増益となりました。





## 会社概要 (2020年11月30日現在)

創業	1878年11月7日	設立	1935年12月27日
資本金	8,388,681,265円	発行済株式総数	6,056,939株
本社・大阪工場	〒566-0001 大阪府摂津市千里丘7丁目11番61号 電話 (06) 6388-1212		
大阪支社	〒550-0001 大阪市西区土佐堀1丁目4番8号 電話 (06) 6459-6060		
東京支社	〒101-0032 東京都千代田区岩本町2丁目6番9号 佐藤産業ビル 電話 (03) 5823-3040		
篠山工場	〒669-2342 兵庫県丹波篠山市西町40番地の2 電話 (079) 552-1177		
福井工場	〒917-0026 福井県小浜市多田2号雲月8の5 電話 (0770) 56-1212		
浜松工場	〒432-8063 浜松市南区小沢渡町26番地 電話 (053) 445-1522		
北海道営業所	〒003-0003 札幌市白石区東札幌3条6丁目1番10号 電話 (011) 598-6922		
東北営業所	〒980-0021 仙台市青葉区中央2丁目11番19号 電話 (022) 265-4530		
中部営業所	〒450-0001 名古屋市中村区那古野1丁目38番1号 電話 (052) 563-5055		
九州営業所	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3丁目1番29号 電話 (092) 483-0180		
連結対象子会社	芦森エンジニアリング株式会社 オールセーフ株式会社 ジェット商事株式会社 株式会社柴田工業 タカラ産業株式会社 芦森工業山口株式会社 芦森科技(無錫)有限公司 ASHIMORI (Thailand) CO.,LTD. Ashimori India Private LTD. ASHIMORI KOREA CO.,LTD. ASHIMORI INDUSTRIA de MEXICO, S.A. de C.V. Ashimori Europe GmbH		

## 役員

取締役社長・社長執行役員	鷲根 成行	常勤監査役	櫻木 弘行
取締役・常務執行役員	榎本 太司	監査役	西田 俊二
取締役・執行役員	百々 俊	監査役	北畠 昭二
取締役・執行役員	元木 晴茂	執行役員	柄崎 和孝
取締役・執行役員	鳥山 秀一	執行役員	南場 弘幸
社外取締役	日原 邦明	執行役員	塩唐松 善行
社外取締役	関岡 英明	執行役員	西嶋 勝也
社外取締役	清水 春生	執行役員	伊藤 和良
社外取締役	重松 崇	執行役員	中塚 宏文
		執行役員	山口 義孝

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年間とします。
定時株主総会	毎年6月に開催いたします。
配当金受領株主確定日	期末配当金の基準日 3月31日 中間配当金の基準日 9月30日
基準日	定時株主総会の議決権の基準日は、毎年3月31日とします。 その他必要のある場合は、取締役会の決議により、あらかじめ公告し、基準日を定めます。
公告方法	電子公告により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告による公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 ※公告掲載の当社インターネットホームページアドレス <a href="https://www.ashimori.co.jp/">https://www.ashimori.co.jp/</a>
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 (通話無料) 0120-094-777
株式上場市場	東京証券取引所 第1部

## 単元未満株式の買取・買増制度のご案内

### ①単元未満株式の買取・買増制度の概要

#### 買取制度

ご所有の単元未満株式を当社に買取するよう請求できる制度です。  
(例) 当社株式を30株ご所有の場合、その30株を市場価格で当社に売却し、代金を受領する。

#### 買増制度

ご所有の単元未満株式を1単元(100株)の株式にするために必要な数の株式を買増すことを当社に請求できる制度です。  
(例) 当社株式を30株ご所有の場合、70株を市場価格で当社から購入し、100株にする。

### ②お手続きの方法

単元未満株式が記録されている口座によってお手続きの窓口が異なりますので、ご注意ください。

#### ◎証券会社の口座に記録されている単元未満株式

お取引口座のある口座管理機関(証券会社等)にお問い合わせください。

#### ◎特別口座に記録されている単元未満株式

三菱UFJ信託銀行(株)(特別口座の口座管理機関)にお問い合わせください。

※特別口座とは、株券電子化実施日において「(株)証券保管振替機構(ほふり)」をご利用でない株主さま(例:株券をご自宅や貸金庫に保管されている方)の権利を確保するために、当社が当該株主さまの名義で開設した口座です。

### ③手数料

単元未満株式が記録されている口座	当社に対する手数料	口座管理機関に対する手数料
証券会社の口座	無料	お取引口座のある証券会社等にお問い合わせください。
特別口座		無料

### ④ご注意事項

- 買取価格および買増価格は、当該請求が当社の株主名簿管理人の事務取扱場所に到達した日の東京証券取引所における当社株式の最終価格に当該請求株式数を乗じた額となります。
- 買取請求および買増請求をされた後の取り消しはできません。
- 決算期の基準日直前など、請求の受付を停止する期間があります。
- 買増制度を利用し単元株式に整理されても、特別口座のままでは市場での売却はできません。証券会社の口座にお振替えいただくことが必要となります。

このご案内は、単元未満株式の買取請求または買増請求を強制するものではありません。請求に際しましては、株主さまご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。なお、本状と行き違いにご請求済みの場合は、ご容赦くださいますようお願い申し上げます。

### ご注意

- 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。